

# 塀-フェンス


## 笠木作成

壁の要素に笠木を設置します。

### 笠木の設置

- 1) ツールボックスの[矢印ツール]で笠木を設置する壁を選択します。  
天端をカットする場合は先に[塀のカット]機能で天端の切り取りを行っておきます。
- 2) メニューバー [ 塀-フェンス ] または[作図 - 補助]の[笠木作成]をクリックします。[笠木作成]の設定画面が表示されます。
- 3) 笠木サイズを入力し、[OK]をクリックします。

### [笠木の設定画面]

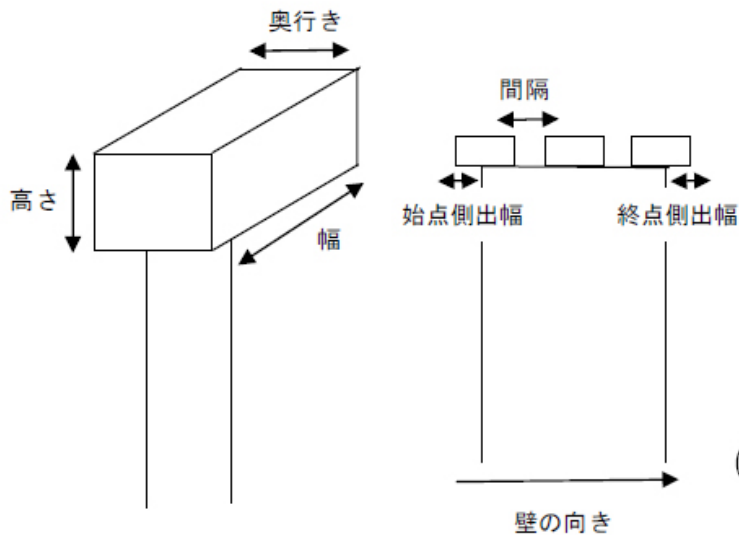


The screenshot shows the '笠木作成' (Lintel Creation) dialog box. It has a title bar with a close button. The main area is divided into two sections: '笠木サイズ' (Lintel Size) and 'その他' (Other). The '笠木サイズ' section contains input fields for '奥行き' (Depth) set to 120.000, '幅' (Width) set to 180.000, '高さ' (Height) set to 80.000, '間隔' (Interval) set to 10.000, '始点側出幅' (Start side offset) set to 10.000, and '終点側出幅' (End side offset) set to 10.000. The 'その他' section has a checked checkbox for '目地を作成する' (Create joint), a material selection dropdown for '笠木材質' (Lintel material) showing '壁レンガ16', a material selection dropdown for '目地材質' (Joint material) showing '工材0117', and a preview image of the 'B06 笠木' (B06 Lintel). At the bottom are three buttons: 'プレビュー' (Preview), 'キャンセル' (Cancel), and 'OK'.

- ・ 笠木サイズ  
配置する笠木の幅や高さなどを設定します。
- ・ その他欄  
笠木や目地の材質、レイヤーを設定します。  
「目地を作成する」チェックで目地の有無を設定します。
- ・ 各種ボタン  
「プレビュー」…実行前に確認します。  
「キャンセル」…笠木作成をキャンセルします。  
「OK」…笠木作成を実行します。

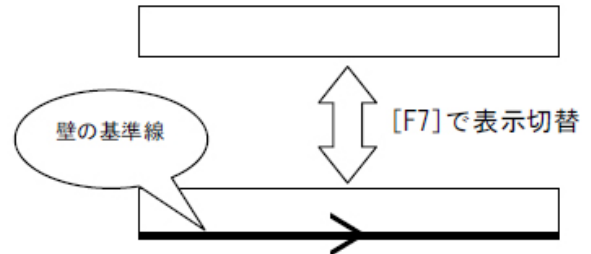
### [笠木サイズについて]

# 塀-フェンス



## [壁の方向の確認]

笠木を設置する壁の方向を確認することで、始点・終点を確認できます。確認するには平面図の画面でキーボードの[F7]で壁の基準線を表示します。基準線の>マークが壁の向きを表しています。基準線の表示を隠すにはもう一度キーボードの[F7]を押します。



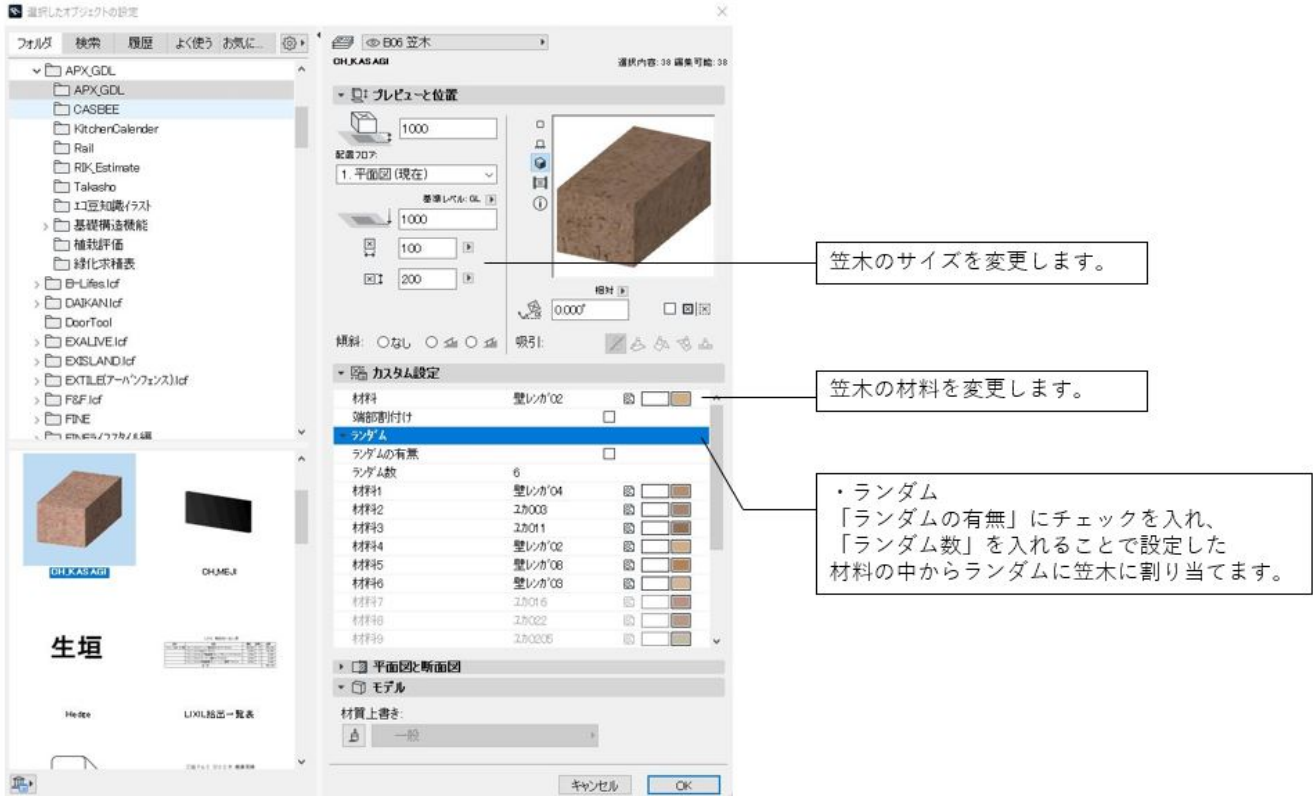
壁の始点 →→壁の向き→→ 壁の終点

## 設置した笠木を変更する

[笠木作成]で設定した笠木は設置後に設置画面から設定を変更することができます。

- 1) ツールボックスの[矢印] ツールで設定を変更する笠木を選択し、[右クリック]-[選択したオブジェクトの設定]をクリックします。笠木の設定画面が開きます。
- 2) 笠木の設定画面の右側のカスタム設定 (パラメータ) で設定を変更することができます。

## 塀-フェンス

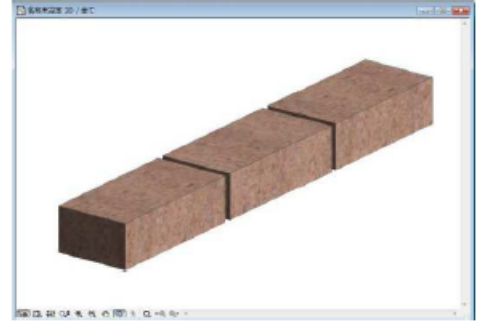
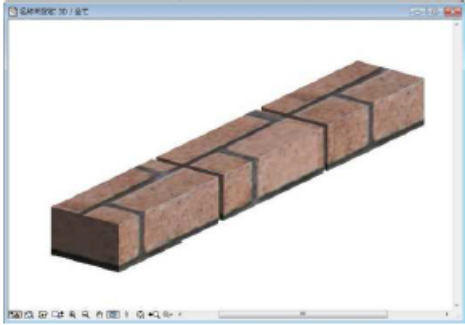


## 笠木の材料を指定する際の注意事項

笠木材質で指定する材料は、笠木単体の表面材料として使用されます。指定する材料にすでに目地が入っているものを使用すると、

笠木本体内部に目地が入るため表示がおかしくなりますので、目地の入っていないものを指定します。

# 塀-フェンス



## 笠木を削除する

画面上に設置した笠木を削除するには、ツールボックスの「矢印ツール」に切り替え、図面上から削除する笠木を選択し、

右クリック [× 削除]をクリックするか、キーボードの[Delete]キーで削除します。

一意的なソリューション ID: #1046

製作者: 藤田

最終更新: 2022-03-27 03:47